

この添付文書は、本剤をご服用になる前に、かならずお読みください。
また、ご服用になる間は、いつでも読めるよう保管しておいてください。

漢方製剤 ^{かっ こん とう} **葛根湯エキス顆粒** 第2類医薬品
ニタンダ

「漢方薬」といえば「葛根湯」といわれるほどに、「かぜ・肩こりの薬」として知られています。

かぜのひき初めは、からだがぞくぞくし、いくらあたたかくしても寒気がとれず、気持ちの悪い状態がつづきます。同時に頭痛がして、首すじや肩がこってきて、頭が重苦しく、発熱し、鼻水がでたり、関節等も痛んだりします。「葛根湯」はこのような、かぜの初期症状に効果があります。

また、「葛根湯」は、筋肉の緊張(こり)を和らげる働きがあり、肩こり、筋肉痛、手や肩の痛み等にも効果があります。

「ニタンダ葛根湯エキス顆粒」は、ふんわりとした溶けやすい顆粒です。かぜのひき初めに早めにご服用頂くと共に、肩こり・筋肉痛のみ薬としてもご服用下さい。



使用上の注意

相談すること



- 次の人は服用前に医師、薬剤師又は登録販売者に相談して下さい。
 - 医師の治療を受けている人。
 - 妊婦又は妊娠していると思われる人。
 - 体の虚弱な人(体力の衰えている人、体の弱い人)。
 - 胃腸の弱い人。
 - 発汗傾向の著しい人。
 - 高齢者。
 - 今までに薬などにより発疹・発赤、かゆみ等を起こしたことがある人。
 - 次の症状のある人。
 - むくみ、排尿困難
 - 次の診断を受けた人。
 - 高血圧、心臓病、腎臓病、甲状腺機能障害
- 服用後、次の症状があらわれた場合は副作用の可能性があるので、直ちに服用を中止し、この文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談して下さい。

関係部位	症 状
皮膚	発疹・発赤、かゆみ
消化器	吐き気、食欲不振、胃部不快感

まれに下記の重篤な症状が起こることがあります。その場合は直ちに医師の診療を受けて下さい。

症状の名称	症 状
偽アルドステロン症、 ミオパチー	手足のだるさ、しびれ、つっぱり感やこわばりに加えて、脱力感、筋肉痛があらわれ、徐々に強くなる。
肝機能障害	発熱、かゆみ、発疹、黄疸(皮膚や白目が黄色くなる)、褐色尿、全身のだるさ、食欲不振等があらわれる。

- 1カ月位(感冒の初期、鼻かぜ、頭痛に服用する場合には5~6回)服用しても症状がよくならない場合は服用を中止し、この文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談して下さい。
- 長期連用する場合には、医師、薬剤師又は登録販売者に相談して下さい。

〈成分・分量〉

1日量3包(9g)中に葛根湯乾燥エキスが4.34g含まれています。

カッコン(葛根) ……………	8g
マオウ(麻黄) ……………	4g
タイソウ(大棗) ……………	4g
ケイヒ(桂皮) ……………	3g
シャクヤク(芍薬) ……………	3g
カンゾウ(甘草) ……………	2g
ショウキョウ(生姜) ………	1g

より抽出。

添加物として乳糖、セルロース、ステアリン酸マグネシウムを含有する。

〈効能・効果〉

体力中等度以上のものの次の諸症：感冒の初期(汗をかいていないもの)、鼻かぜ、鼻炎、頭痛、肩こり、筋肉痛、手や肩の痛み

〈用法・用量〉

次の1回量を1日3回、食前又は食間、なるべく空腹時に服用して下さい。

食間とは…食後2～3時間を指します。

年 齢	1回量
15歳以上	1包
7～14歳	2／3包
4～6歳	1／2包
2～3歳	1／3包
2歳未満	服用しないこと



用法・用量についての注意

小児に服用させる場合には、保護者の指導監督のもとに服用させて下さい。

保管及び取扱い上の注意

- (1) 直射日光の当たらない湿気の少ない涼しい所に保管して下さい。
- (2) 小児の手の届かない所に保管して下さい。
- (3) 1包を分割した残りを使用する場合には、袋の口を折り返して保管し、2日以内に服用して下さい。

※本剤は天然物(生薬)のエキスを用いていますので、原料の相違により、顆粒の色が多少異なることがありますが、効果には変わりありません。

お問い合わせ先

二反田薬品工業株式会社 お客様相談室 TEL 0823-31-1515
受付時間：9時から17時まで(土、日、祝日を除く)



製造販売元

二反田薬品工業株式会社

〒737-0845 広島県呉市吉浦新町2丁目5番2号